

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和2年 6月 19日	
愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 愛知県刈谷市野田新町2-302-1	
氏 名 株式会社 神 真 組	
代表取締役 神 谷 鎮 宏	
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0566-21-1125	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 神真組
事業場の所在地	愛知県刈谷市野田新町2-302-1
計画期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和3年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 30,000万円
③従業員数	24人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	道路築造工事及び下水道工事 取壊工 → がれき類 雑 工 → 木くず、廃プラスチック

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

各工事担当者

産業廃棄物処理責任者

マニフェスト管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 0 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、廃プラスチック
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 包装材の軽減及び資源の再利用

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 0 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 0 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 0 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 0 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	出来るだけ資源の再利用し排出の極力排出の抑制しました。		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自社において再利用加工等が出来ないか検討します。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度（ 〇 1 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類 A s 塊	がれき類 C o 塊	木くず	廃 ^プ ラスチック	汚泥	石綿
	全処理委託量	1085.00t	384.00t	16.00t	7.00t	9.00t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量						
	再生利用業者への処 理委託量	1085.00t	384.00t	16.00t	7.00t	9.00t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量						
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量						
	（これまでに実施した取組） 出来るだけ資源の再利用し排出の極力排出の抑制しました。						

②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類 A s 塊	がれき類 C o 塊	木くず	廃プラスチック	汚泥	石綿
	全処理委託量	1000.00t	380.00t	15.00t	5.00t	7.00t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量						
	再生利用業者への処理 委託量	1000.00t	380.00t	15.00t	5.00t	7.00t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量						
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量						
	(今後実施する予定の取組)						
自社において再利用加工等が出来ないか検討します。							

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	【前年度（ 0 1 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類 A s 塊	がれき類 C o 塊	木くず	廃プラスチック	汚泥	石綿
	排出量	1084.80t	384.00t	16.30t	6.90t	8.96t	0 t
	（これまでに実施した取組）						
	施工方法の見直し						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類 A s 塊	がれき類 C o 塊	木くず	廃プラスチック	汚泥	石綿
	排出量	1000.00t	380.00t	15.00t	5.00t	7.00t	0 t
	（今後実施する予定の取組）						
	工事単位において、発注者と事前に協議・調整を行い 発生量の軽減に努めます。						

①現状	【前年度（ 0 1 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類 A s 塊	がれき類 C o 塊	木くず	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	汚泥	石綿
	排出量	1084.80t	384.00t	16.30t	6.90t	8.96t	0 t
	（これまでに実施した取組） 施工方法の見直し						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類 A s 塊	がれき類 C o 塊	木くず	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	汚泥	石綿
	排出量	1000.00t	380.00t	15.00t	5.00t	7.00t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 工事単位において、発注者と事前に協議・調整を行い 発生量の軽減に努めます。						